

臨床美術の導入とその効果



脳、心、人生を
大きく変えるチカラ

富山県ひとづくり財団助成事業

富山福祉短期大学 臨床美術セミナー

2026.2 / Sun
15

時間 13:30～16:30 (受付13:00) 第Ⅰ部13:30～
第Ⅱ部14:45～

会場 富山福祉短期大学2号館201号室

参加費 無料 定員 50名

対象 どなたでも参加可能

第Ⅰ部 モデレーター 岡野 宏宣
第Ⅱ部 ファシリテーター

富山福祉短期大学 幼児教育学科講師
臨床美術士2級
臨床美術士養成講座講師



講師 中川 美佐子
デイサービス地球の子 管理者

富山生まれ。家族介護17年の経験をもとに難病支援へ尽力。
NPO設立・デイサービス運営を経て2024年に臨床美術士資格取得。
現場に寄り添う実践を続けている。



第Ⅰ部 講演 パーキンソン病の方々のデイサービス 13:30～14:30 現場での臨床美術の在り方

いろんな現場がありますが、私の現場はパーキンソン病の方々が集うデイサービスです。パーキンソン病の方々には、ほぼ認知障害の傾向はありません。しかし、身体が薬によって動けたり、動けなかったりと日常生活がとても不自由です。そして、パーキンソン病は死ぬまでパーキンソン病です。治らない病という不安と絶望に苛まれてここに集い、リハビリに励み、お互いを励ましあっています。2019年3月8日に北澤晃先生の現場として臨床美術が始まりました。その日のセッション後のみんなの劇的な変化を目の当たりにして「これは！いったいなんなのか！」という驚きから臨床美術の不思議について考え始めました。私たちが臨床美術を通じてさまざまに変化してゆく様子をお話したいと思います。

お申し込み方法

QRコードを読み取り、フォームからお申し込みください



申込締切 2026年1月25日(日)

できるだけⅠ・Ⅱ部ともご参加ください。

フォーム入力ができなかった場合メールにお問い合わせください。 ▶ fukutan.rinbiart.seminar@gmail.com

富山福祉短期大学 臨床美術セミナー

心が動く場が変わる
臨床美術の力



第II部 体験 プログラム

14:45~16:15

『アナログ・フロッタージュ』

臨床美術は絵やオブジェなどの作品を楽しみながらつくることによって脳を活性化させ、認知症の症状を改善するために開発されました。

絵を描くことや、ものづくりが苦手な方でも、上手下手を意識せずに、目の前にあるものを感じて、描くこと・つくることによって表現します。

現在では、保育園等での子どもの感性教育、企業でのメンタルヘルスケアとしても取り入れられています。

アナログ・フロッタージュ

紐とガーゼを組み合わせ、ガーゼの肌触りを手でじっくり感じながら、現れた形をきっかけにオイルパステルで色を付けていきます。

オイルパステルの混色や重色の面白さを味わいながら、色彩豊かな表現を楽しみましょう。

会場

富山福祉短期大学 2号館201号室

主催

学校法人 浦山学園

富山福祉短期大学

社会福祉学科／看護学科／幼児教育学科／

専攻科看護学専攻

共催

富山福祉短期大学連携施設
臨床美術連携施設

かい
銀の櫛アートスタジオ

連絡先

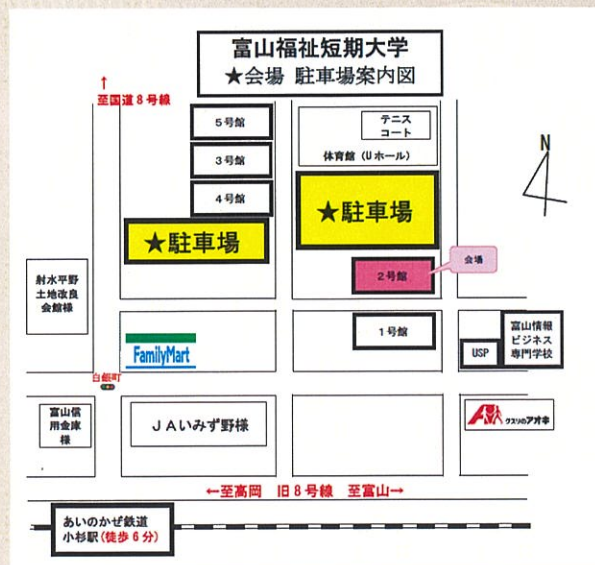
臨床美術セミナーお申し込みに関する
問い合わせ先

fukutan.rinbiart.seminar@gmail.com

アクセス

〒939-0341

富山県射水市三ヶ579



■公共交通機関を利用される場合

あいの風とやま鉄道小杉駅下車後 徒歩7分

お申し込み方法

QRコードを読み取り、フォームから
お申し込みください



申込締切 2026年1月25日(日)

できるだけⅠ・Ⅱ部ともご参加ください。

フォーム入力できなかった場合メールにお問い合わせください。▶ fukutan.rinbiart.seminar@gmail.com